

## 新型コロナウイルス（COVID-19）に関する G20 労働雇用大臣声明（仮訳）

2020 年 4 月 23 日

コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大は、世界が協調して取り組む必要がある前代未聞の世界的課題である。2020 年 3 月 26 日に開催された G20 首脳テレビ会議において、G20 首脳は、連帯の精神に基づき、各国及び集団として、このパンデミックを何としても乗り越えるために尽力し、相互に絡み合った健康、社会的、経済的影響に取り組み、人々の雇用と収入を保護するための努力を惜しまないことを公約した。この公約と決意に従い、我々 G20 労働雇用大臣は引き続き協力し、他の G20 大臣とも引き続き連携して、国内外の労働市場及び社会における COVID-19 の影響を緩和するための包括的かつ効果的な措置を生み出し、実行していく。このパンデミックと戦い、克服することは、重大かつ何よりも優先すべき喫緊の課題である。

COVID-19 への対応の一環として、全世界の労働者とその家族は、入院、検疫、身体的接触を避けるための措置、旅行や移動の制限の必要性に直面している。さらに、緊急に取られた健康対策措置及びこのパンデミックが経済活動へ及ぼした影響によって、労働者は失業、労働時間短縮、休業、収入減少のリスクの増大に向き合っている。我々は、労働者、とりわけ脆弱とみなされており、また十分な社会保障を受けられていない労働者を保護するための最大限の努力をする。我々は、彼らが社会からさらに取り残されてしまうことのないよう、あらゆる努力をする。したがって、我々は、COVID-19 によって、ジェンダーの不平等を含む、労働市場における不平等が拡大し、これまでの進歩を損なわせるようなことを許してはならない。

我々は、全面的な国際協力のもと、現在各国の状況に応じて実施されている対策に併せつつ、このパンデミックを防止し制御する措置が取られている最中において、雇用の促進、社会的保護の強化、労働関係の安定、労働における基本的原則及び権利の推進のための人間中心のアプローチを継続していく。雇用は、マクロ経済政策パッケージを策定する上で優先されるべき事項であり、雇用とその他の政策間の連携が重要である。雇用と収入の保護に加えて、我々の社会保護システムが、雇用形態、年齢、ジェンダーに関わらず、必要とする全ての労働者のために十分な支援を行うに足る強固かつ柔軟なものであることを確保していく。我々はまた、安全衛生上の措置により、特に COVID-19 のリスクに最もさらされている医療従事者やその他不可欠なサービスを提供する労働者を保護するための十分な措置を引き続き確実に講じ、グローバルサプライチェーンにおけるものも含め、ディーセントワークを引き続き促進していく。

我々各国は、雇用を維持し、この困難な時期に影響を受ける労働者を保護することを可能とするために、特に零細、小規模、中規模の企業(MSMEs)の、事業や使用者を支援する方法を継続して模索していく。これらの措置は国の状況に応じて策定され、それは現金給付、税額控除、助成金、ローン、賃金補助といった措置が含まれる。既にこれらの措置が多くの G20 のメンバー及び世界中で導入されている。さらに、我々は、操業、物資、サプライチェーン、そして特に労働力に対する COVID-19 の影響を最小化するための効果的な措置を講じることができるよう、使用者にガイダンス及び支援を提供していく。

我々は、我々の努力の影響を最大化するために、重要なステークホルダーと行動を共にしていく。我々は、そうした国内、国際レベルの取組が経済を刺激し、雇用の創出と定着を促進することを確実にするために、G20 の他のトラックとともに行動していく。我々は、社会対話及び社会的パートナーと協力してこのパンデミックに対して適切に対処することの重要性を認識している。我々は、経験上、危機の時、労働者団体と使用者団体との社会対話は、結果的に迅速で恒久性のある解決策を生むことを知っている。すでに G20 のメンバーは、我々が耐えなくてはならない社会的な隔離にもかかわらず、対話をする革新的な方法を見つけ出してきている。

我々は、国際労働機関 (ILO)、経済協力開発機構 (OECD) 及び世界銀行グループ(WBG) の貢献を理解、評価し、必要に応じて、短期的な危機への解決策と中長期的な回復に向けた計画に対する彼らのアドバイスを継続して求めていく。新型コロナウイルス(COVID-19)に関する G20 首脳テレビ会議 首脳声明と G20 行動計画に従い、我々は、ILO と OECD に対し、COVID-19 の雇用への影響や、その影響を緩和するために世界中で行われている措置の有効性を監視、報告するよう求める。

我々は、我々の一義的な責任が、我々の労働者及びその家族の健康や幸福を守ることであり、ということを常に念頭に置き、我々の労働市場、社会そして経済全体への COVID-19 の影響を軽減し、打ち消す効果的な措置を積極的に共有、考案、実行する努力を惜しまない。

我々は、進行状況を監視し、我々の労働市場の回復を助け、我々 G20 の共通の目標に対する進歩を持続させるための追加の取組と公約を検討するために、必要に応じて再び会合を開く準備ができている。